

◆ 大阪金属株式会社本社·和泉工場 ∕HOYÜ 朋友金属株式会社

《2012年度環境活動レポート 2013年7月1日 発行》 ページ 2 日次 環境方針 3 4-5 6 7-8 環境活動計画の取組結果とその評価・・・・・・・・・・・・ 9-15 16 17 18 19



大阪金属株式会社

◇経営理念

情熱・信念・和で技を磨き、人材と製品づくりを通して社会に貢献します。

◇品質方針

私たちは顧客満足の向上の為、優れた技術力と人材で「お客様に信頼される 品質確保」を目指し、確かな製品を提供します。

又、品質マネジメントシステムの有効性を、継続的に改善して 競争力のある強い企業をめざします。

◇スローガン

情熱と信念で誇れる製品を作ろう (クレームゼロをめざす!!)

基本理念

私たちは、社会の一員として、

産業界への貢献を目指し、

人材と製品づくりを通して自主的かつ

積極的に環境保全活動に努め、

お客様から信頼される企業を目指します。

大阪金属株式会社 代表取締役 阪口 新太郎

行動指針

具体的に次のことを誓約します。

- 1. 環境関連法規の遵守
- 2. 電力及び燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
- 3. 原材料の節減、3R(減量・再使用・再生利用)の推進による 廃棄物の削減
- 4. 水資源の節減
- 5. 化学物質使用量の管理、削減
- 6. グリーン購入やグリーン調達の推進
- 7. 当社の製品及びサービスにおける、環境に配慮した生産・活動の積極的導入
- 8. 全社員の環境学習の推進

この環境方針は、社外へも公表します。

2010年10月1日 代表取締役 阪口 新太郎

(1) 事業者名及び代表者名

大阪金属株式会社 代表取締役 阪口 新太郎

(2) 所在地





和泉工場 :

大阪府和泉市テクノステージ1丁目3番5号



朋友金属㈱:

大阪府和泉市春木町68番地

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

本 社:管理責任者 総務部次長 藤岡 直樹 TEL:072-268-0151 本 社:推進委員 総務部次長 藤岡 直樹 TEL:072-268-0151 和泉工場:推進委員 営業部係長 磯打 理咲 TEL:0725-53-5050 朋友金属:推進委員 住本 薫 TEL:0725-53-3991

(4) 事業内容(認証・登録の範囲)

各種鋳物製品の開発・設計・製造・加工及び販売

(5) 事業の規模

· 売上高(平成24年度実績) 本社512百万円 和泉工場1,184百万円 朋友金属1,215百万円

・本社工場生産量 月産300トン(能力規模)

・従業員 54名(内数:朋友金属㈱ 20名)

・建屋規模(床面積) 本社・本社工場 1,094 m²

和泉工場 970 m² 朋友金属 1208 m²

(6) なにわの名工(若葉賞)

北道 清二 製造部 課長 平成15年11月受賞

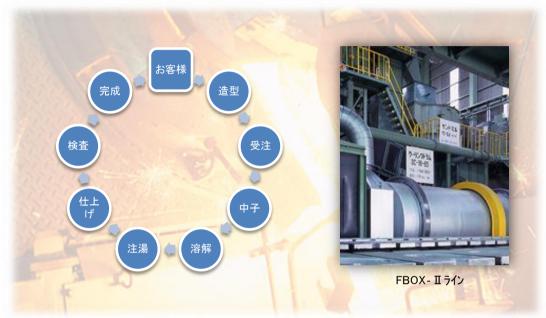
(7) 事業年度 4月~3月

会社及び事業概要(本社工場 生産の流れ)

生産工程に採用のFBOX-Ⅱラインは、簡易型、木型を問わず生産が可能です。

しかも、型交換が容易なため、フレキシブルさが求められる多品種ロット生産にも迅速に対応します。 微妙な元素の配合や鋳造・冷却温度の設定を可能にするなど、徹底した品質管理を行うことで、 高品質な製品をお届けしています。

また、どの工程においても振動・騒音・粉塵・排水などの公害防止設備を設置し、 工場をとり巻く周辺環境の安全性にも細心の注意をはらっています。



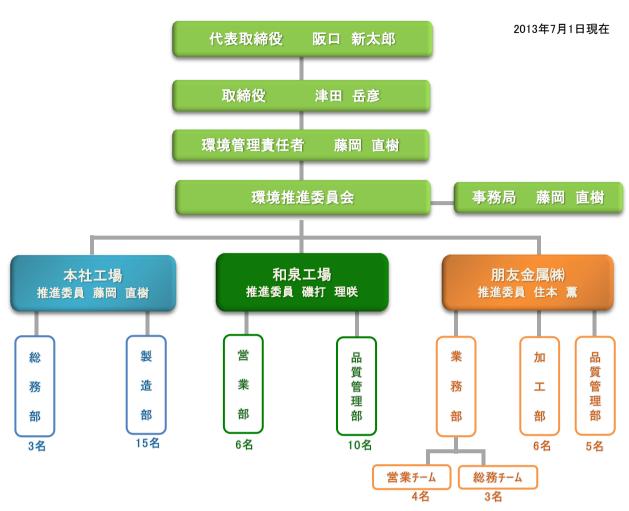
また、忘れてはならないのが、私たちの生産ネットワークです。 様々な鋳造製品の製造で定評のある協力工場と積極的に協力体制を結び、 大物から小物まであらゆるニーズに迅速・確実に対応する生産システムを構築することで コストダウンとクォリティアップを図っているのです。











	役割・責任・権限
/Is -tt-/	・環境経営に関する最高責任者
代表者	・環境管理責任者の任命
【社長】	・環境方針の策定、全従業員へ周知
	・環境活動レポートの承認
	・環境経営システムの構築・実施・管理
環境管理責任者	・環境関連法規等の取りまとめ表を承認
推進委員会委員長	・環境目標・活動計画書・活動レポートの確認
	・環境活動の取組結果を代表者へ報告
	・環境管理責任者の補佐
	・環境への負荷及び取組の自己チェックの実施
	・「環境関連法規等取りまとめ表」の作成及び遵守評価の実施
環境推進委員会事務局	・環境目標・活動計画書の作成
	▶活動実績集計
	・外部コミュニケーションの窓口
	・活動レポートの作成、公開
	・環境経営システムの実施
+=====	・環境方針の周知
部門長	・活動計画の実施及び達成状況の報告
	・緊急事態への対応のためのテスト・訓練・記録
A cyculty III	・決められたことを守り、部門長の支持に従い取組を実行する
全従業員	・自主的・積極的に環境活動へ参加

環境目標とその実績 — 1

環境	竟目標項	対象·	# /L	Pil	前年度		2	2012年度(4	!~ :	3月)		次年度目標	中期目標																			
	目	刈水	716	נימ	2011年度	目標		実績		達成率	前年比	2013年度	2017年度																			
	生産量(t)	 18			2,201			2,294																								
	従業員	本社工場			20 ك			19	人																							
規	販売量(t)	70点一周			6,663			6,880																								
	従業員	和泉工場			17 人			15	人																							
模	四十二六八		業務		5,072			5,980																								
	取扱高(t)	朋友金属	加工		286			370																								
	従業員				16 J			20	人																							
		本社		総量	1,234,487	1,222,419		1,241,029		99%	1% 増加	1,228,619	1,178,978																			
_;	硫ル 出主	本江		原単位	560.9 /	555.3	/t	541.0	/t	103%	3.5% 削減	535.6 /t	513.9																			
	酸化炭素 非出量	和泉		総量	72,945	72,216		72,699		99%	0.3% 削減	71,972	69,064																			
(k	g-CO2)	411 JK		原単位	10.9 /	10.8	/t	10.6	/t	103%	3% 削減	10.5 /t	10.0																			
		朋友		総量	75,891	75,132		102,160		74%	35% 增加	101,138	97,052																			
打	非出係数	пл Д		原単位	14.2 /	14.0	/t	16.1	/t	87%	14% 增加	15.9 /t	15.3																			
	0.378	総量計			1,383,323			1,415,888			2.4% 增加																					
		本社		総量	3,160,369	3,128,765		3,162,825		99%	0.1% 增加	3,131,197	3,004,684																			
		不正		原単位	1,436 /	1,422	/t	1,379	/t	103%	4% 削減	1,365 /t	1,310																			
	電気 (kwh)	和泉		総量	77,443	76,669		70,902		108%	8% 削減	70,193	67,357																			
		1177		原単位	11.6 /	11.5	/t	10.3	/t	112%	11% 削減	10.2 /t	9.8																			
		朋友金属	業	総量	7,404	7,330		6,943		106%	6% 削減	6,874	6,596																			
			朋友金属	朋友金属	朋友金属	朋友金属	朋友金属			朋友金属	朋友金属	朋友金属	朋友金属	朋友金属	朋友金属	朋友金属	朋友金属	朋友金属	朋友金属	朋友金属	朋友金属	務	原単位	1.46 /	1.45	/t	1.16	/t	124%	20% 削減	1.15 /t	1.10
			加	総量	142,313	140,890		202,959		69%	43% 增加	200,929	192,811																			
			エ	原単位	497.1 /	492.1	/t	548.0	/t	90%	10% 增加	542.5 /t	520.6																			
エネ		総量計			3,387,529			3,443,629			1.7% 增加																					
ル		本社		総量	-	-		-				-	-																			
ギー		1111		原単位	-	-		-				-	-																			
使用量	ガソリン	和泉		総量	2,702	2,675		3,138		85%	16% 增加	3,107	2,981																			
量		1225		原単位	0.41 /	0.40	/t	0.41	/t	98%	1% 增加	0.4 /t	0.39																			
の削減	(L)	朋友		総量	4,389	4,345		5,437		80%	24% 增加	5,383	5,165																			
減		13.72		原単位	0.82 /	0.81	/t	0.86	/t	95%	4.4% 增加	0.85 /t	0.81																			
		総量計			7,091			8,575			21% 增加																					
		本社		総量	-	-		-				-	-																			
				原単位																												
	軽油	和泉		総量	9,571	9,475		9,455		100%	1% 削減	9,360	8,982																			
	4. 1			原単位	1.44 /	1.42	/t	1.37	/t	103%	4% 削減	1.36 /t	1.31																			
	(L)	朋友		総量	2,184	2,162		2,770		78%	27% 增加	2,742	2,632																			
				原単位	0.408 /	0.402	/t	0.436	/t	92%	7% 增加	0.432 /t	0.414																			
		総量計			11,755			12,225			4% 增加																					

環境目標とその実績 — 2

環境目標項	÷	対象サイト	Ril	前年度	2	012年度(4~3	3月)		次年度目標	中期目標
目	×	ነ ያሉ ሃ 1 ቦ	נימ	2011年度	目標	実績	達成率	前年比	2013年度	2017年度
		_	総量	556	550	551	99.8%	1% 削減	545	523
産業廃棄物 排出量	本社	1	原単位	0.253 /t	0.250 /t	0.240 /t	104%	5% 削減	0.238 /t	0.228
の削減	和身	a	総量	112.5	110.3	72.3	153%	36% 削減	71.6	69
	4H 21	K	原単位	0.0169 /t	0.017 /t	0.0105 /t	157%	38% 削減	0.0104 /t	0.0100
	朋友	=	総量	0.873	0.864	1.496	58%	71% 增加	1.481	1.421
(トン)	מ ממ	×	原単位	0.163 kg/t	0.161 kg/t	0.236 kg/t	68%	45% 增加	0.233 /t	0.224
	総量	at .		669		625		7% 削減		
	-k- →	+	総量	3,200	3,168	3,349	95%	5% 增加	3,316	3,182
L.H.T.E.O.	本社	Τ.	原単位	1.454 /t	1.439 /t	1.460 /t	99%	0.4% 增加	1.445 /t	1.387
水使用量の 削減	4n €	a	総量	435	430.7	362	119%	17% 削減	358.4	343.9
	和身	R	原単位	0.065 /t	0.0646 /t	0.053 /t	122%	19% 削減	0.0525 /t	0.0504
(m³)	朋友		総量	233.8	233.8	362.9	64%	55% 增加	362.9	344.8
			原単位	1.398 /人	1.398 /人	1.675 /人	83%	20% 增加	1.675 /人	1.591
	総量	ā†		3,869		4,074		5.3% 增加		
		トルエン	原単位	0.028 /t	0.028 /t	0.038 /t	73%	36% 增加	0.0376 /t	0.0361
化学物質使	本 社	キシレン	原単位	0.000041 /t	0.000040 /t	0.00003 /t	133%	27% 削減	0.0000297 /t	0.0000285
用量の削減	工 場	ナフタレン	原単位	0.00018 /t	0.000178 /t	0.00013 /t	137%	28% 削減	0.000129 /t	0.000124
	<i>"</i>	ホウ酸	原単位	0.029 /t	0.0287 /t	0.0282 /t	102%	3% 削減	0.0279 /t	0.026790
(L)		トルエン	原単位	-	-	0.0184 /t			0.0182 /t	0.0175
	和泉	キシレン	原単位			0.00284 /t			0.0028 /t	0.0027
		エチルベ ンゼン	原単位			0.0253 /t			0.0250 /t	0.0240
	朋友	豆		-	-	-				
- 41 -	本社	±		31.4%	31.7%	43.0%	136%	37% 增加	44.0%	45.1500%
グリーン購入の推進	和身	₹		-	-	-	-		-	
	朋友	豆		55.6%	56.2%	51.4%	91%	8% 減少	51.9%	53.9700%
環境に配慮し	本社	±		5.9%	5.8%	5.1%	114%	14% 低減	5.0%	4.85%
た生産・活動	和身	₹		4.0%	3.9%	3.7%	105%	8% 低減	3.66%	3.52%
の推進	朋友	豆		7.00%	6.93%	5.80%	120%	17% 低減	5.74%	5.51%

各サイトの使用燃料の内、灯油・LNG・LPGの各使用量は、季節要因もあり量的にも僅少で、当面環境目標としての扱いはしない整理とした。 又、本社のガソリン及び軽油についても当面、環境目標としての扱いはしない。また和泉工場、朋友金属の化学物質使用量も同様とする。 但し、実績値は記録することとする。

^{*}購入電力CO2排出係数: O. 378kgCO2/kwh

電力使用量削減

目標:2011年度実績の1%削減(原単位)

		2012年度の環境活動計画	目標達成			
本社		空調の適温化(夏:24℃→26℃、冬:24℃→22℃)	0	×		
和泉	不要な照明を消す	ショットブラストの時間短縮	0	0		
朋友業務	小女は思明を用り	空調の温度設定(夏:28℃、冬:20℃)	0	0		
朋友加工		効率のよい生産計画	×	×		
		省エネ型のコピー機やLED電球の導入など地道な対策をとった結果、原標達成したが、加工は総量、原単位とも未達成で、加工の効率を上げる				

□ 節電の取組事例

- ・不必要な電灯の消灯
- ・お昼休みのエアコンOFF
- ・トイレの便座蓋を閉めて節電
- ・離席時のPCをスリープ状態に
- 日よけスクリーン

8,000

6,000

4,000

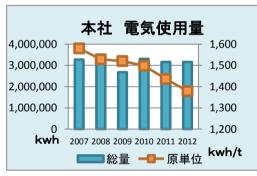
2,000

- ・LED電球への切り替え
- ・省エネ型コピー機の導入

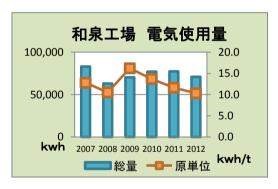




日よけスクリーン









	取組項目			単位		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
本社	電力使用量削減		総量 原単位	kwh kwh/t	3,275,520 1,580.1	3,082,332 1,528.2	2,679,277 1,520.6	3,307,760 1,498.0	3,160,369 1,436	3,162,825 1,379
和泉工場	電力使用量削減		総量 原単位	kwh kwh/t	83,165 12.8	62,980 10.5	70,503 16.2	77,011 13.7	77,443 11.6	70,902 10.3
朋友金属	電力体田島判済	営業	総量 原単位	kwh kwh/t			5,615 2.03	7,043 1.84	7,404 1.46	6,943 1.16
別及並禺	電力使用量削減	加工	総量 原単位	kwh kwh/t	60,040 13.20	105,090 23.30	71,886 670.5	126,584 657.4	142,313 497.1	202,959 548.0

ガソリン使用量削減

目標:2011年度実績の1%削減(原単位)

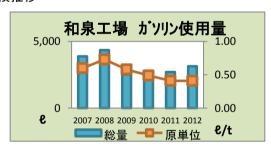
			2012年度の環境活動計画	目標	達成
			2012年度の環境/占割計画	原単位	総量
本社	±		(特に定めず)		
和身	良	アイト゛リンク゛ストッフ゜	・適正速度の実施	×	×
朋友	支	7 11 929 8197	・効率的な運転	×	×
評個	ш	使用量、原単位と対策に努め、使用	も目標未達成となった。不具合発生などによる出動が増えた為だと考え 量削減を目指す。	られる。迅速	速な不具合

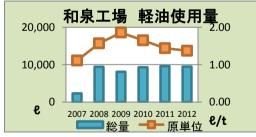
軽油使用量削減

目標:2011年度実績の1%削減(原単位)

			2012年度の環境活動計画	目標	達成
			2012年度の環境活動計画	原単位	総量
本名	社		(特に定めず)		
和見	泉	アイト゛リンク゛ストッフ゜	・適正速度の実施	0	0
朋カ	友	711 727 8177	・効率的な運転	×	×
評値			、使用量ともに目標達成となったので今後も継続して削減に向けて取 た為、使用量も増え目標未達成となった。効率的な運転をもう一度見直		

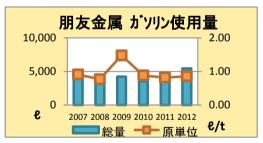
- □ ガソリン・軽油使用量削減の取組事例
 - ・ハイブリッドカーの利用
 - ・「エコドライブのすすめ」による啓発

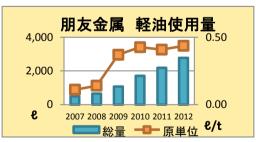












	取組項目		単位		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
和泉工場	ガソリン	総量原単位	l l/t	3,889 0.60	4,358 0.73	2,524 0.58	2,753 0.49	2,702 0.41	3,138 0.41
朋友金属	ガソリン	総量原単位	l l/t	4,116 0.91					5,437 0.86
和泉工場	軽油	総量 原単位	l l/t	2,302 1.11	9,417 1.57	8,104 1.86	9,299 1.65	9,571 1.44	9,455 1.37
朋友金属	軽油	総量 原単位	l l/t	492 0.11	651 0.14	1,072 0.37	1,709 0.426	2,184 0.408	2,770 0.436

廃棄物排出量削減

目標:2011年度実績の1%削減(原単位)

	2012年度の環境活動計画	目標	達成
	2012年度の環境/1311円	原単位	総量
本社	ベントナイトの供給量の調整を図る	0	×
和泉	木製から網スキットに変更し、木屑の発生を抑制する	0	_
朋友	分別排出を徹底し、リサイクル・リュース率を上げ廃棄物量を抑制する	×	×
評価	和泉工場,原単位、排出量とも達成でき、本社は原単位で目標達成。和泉工場は年度内なった為、9月より目標値を見直したので、次年度は新たな目標を定める。今後も更に徹める。一方朋友は原単位、排出量とも大幅に増え、排出量は前年度比で71%も増加してを高め、排出量削減に努めなければならない。	底した取組で	で削減に努

□ 廃棄物排出量削減の取組事例

•スキットへの移行

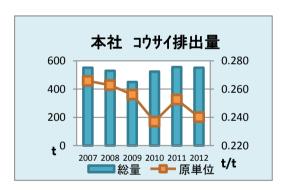


・コピー用紙の裏紙再利用













	取組項目		位	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
本社	コウサイ	総量	t	551	530	450	524	556	551
A-11	1799	原単位	t/t	0.266	0.263	0.256	0.237	0.253	0.240
和泉工場	木屑	総量	t	94.0	103.0	75.1	85.95	112.50	72.3
们水土物		原単位	t/t	0.0144	0.0172	0.0173	0.0153	0.0169	0.0105
朋友金属	一般廃棄物	総量	kg	1,350	1,990	480	552	873	1,496
朋及亚禺	一放笼来物	原単位	kg/t	0.300	0.400	0.167	0.137	0.163	0.236

水使用量削減

目標:2011年度実績の1%削減(原単位)

	2012年度の環境活動計画	目標達成						
	2012年及の環境活動計画	原単位	総量					
本社								
和泉	手洗い場、食堂、トイレ等での節水ポスターによる節水のよびかけ	0	0					
朋友		×	×					
=312.4mm	和泉工場は、使用量原単位とも目標達成。しかし本社、朋友金属は未達成となった。次年で削減に努める。	度は更に徹	底した取組					

□ 水使用量削減の取組事例

・節水の呼びかけのポスター



『1分間で12リットル』



『こまめに節水』



『ゆるんでませんか、その蛇口』







	取組項目			2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
本社	水使用量の削減	総量 原単位	m³ m³∕t	3,696 1.783	-,	5,223 2,971	3,155 1,429	3,200 1,454	3,349 1,460
和泉工場	水使用量の削減	総量原単位	m³ m³/t	493 0.076	478	428 0.098	467 0.083	435 0.065	362 0.053
朋友金属	用友金属 水使用量の削減	総量原単位	m [*] /人	108 1.120	159	122 1.129	172.4 1.274	233.8	362.9 1.675

化学物質使用量削減

目標:2011年度実績の1%削減(原単位)

	2012年度の環境活動計画				
	2012年度の環境が到前回			総量	
	トルエン [一部品の表面安定材に混入]		×		
本社	キシレン [製品検査の浸透液に混入]	化学物質の使用量の管理	0		
本红	ナフタレン [製品検査の浸透液に混入]	化子物質の使用重の官理	C)	
	ホウ酸 [炉材に混入]		0		
和泉	和泉 化学物質の使用量の管理				
朋友	化学物質の使用量の管理				
評価	評価 トルエンを除き目標達成。次年度も取り扱いに注意し使用量を少量ですませるよう心掛ける。				

□ 化学物質使用量削減の取組事例

・トルエン ----- 生砂の改善で使用量削減へ

・キシレン ---- 安定した製品造りで検査項目を低減し削減へ

・ナフタレン ----- 安定した製品造りで検査項目を低減し削減へ

・ホウ酸 ----- 毎月一定量を使用するため、削減方法検討中



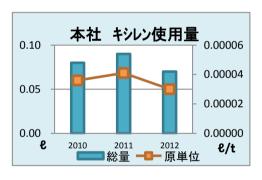
*化学物質である塗料は、 カギ付納戸を設置し保管しています。

*防錆塗布のエアー噴霧時、周辺環境が悪くなり床面も油と塵で酷い汚れとなるので塗布場を設けました。

床面には油溜用台も設置し環境改善を図りました。









	取組項目	単	位	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
	トルエン	総量	Q				78.16	61.29	87.17
	トルエン	原単位	ℓ/t				0.035	0.0278	0.038
	キシレン	総量	Q				0.080	0.090	0.070
本社	インレン	原単位	ℓ/t				0.000036	0.000041	0.00003
本红	ナフタレン	総量	Q				0.33	0.39	0.30
	1 7302	原単位	ℓ/t				0.00015	0.00018	0.00013
ホウ酸	総量	Q				63.15	64.80	64.80	
	ハ・ノ的	原単位	ℓ/t				0.029	0.029	0.0282

グリーン購入の推進

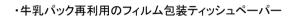
目標:2011年度実績の1%増(購入率)

2012年度の環境活動計画		目標達成		
	購入率			
本社	環境に配慮した物品等の調達に関するマニュアルに基づき購入を行う(物品等の購入は	0		
和泉	本社が包括)	O		
朋友	環境への負荷が小さい製品の優先的購入	×		
評価 本社で目標達成、朋友金属は未達成となった。次年度も継続してゲリーン購入を進める。購入の際、環境に配慮した商品を選択するように、より意識して購入することが必要。				

□ グリーン購入の取組事例

備品等を購入する際には、カタログで環境負荷の少ない商品を選び購入しています。

・古紙パルプ100%エコペーパー











•筆記用具類







FSC認証とは・・・ 森林減少や劣化の問題などを 背景として生まれた 「適切な森林管理」を認証する制度です。 適切な森林管理がされていると認証された 森林から収穫された木材や木材製品に FCSのロゴマークが付けられます。





	取組項目	単	位	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
本社	グリーン商品購入率	購入率	%				35.9%	31.4%	43.0%
朋友金属	グリーン商品購入率	購入率	%				48.3%	55.6%	51.4%

環境に配慮した生産・活動の推進

目標:2011年度実績の1%低減(不良率)

	2012年度の環境活動計画			
	2012年度の境場が制制回			
本社	不良率の低減 : 不良上位3位の対策をはかる	0		
和泉	社内不良率の低減	0		
朋友	不良返品率の低減	0		
評価	全社で目標達成。不良対策が功を奏した結果だといえる。不良発生する前の予防処置をする活動を計画的に行い、今後も不良率の低減に向け努力する。			

□ 環境に配慮した生産・活動推進への取組事例

毎月本社でISO品質会議を行い、プロセス管理を通して不良品対策、不良率低減に努めています。







	取組項目	単位	<u> </u>	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
本社	不良率の低減	不良率	%				7.6%	5.9%	5.1%
和泉工場	不良率の低減	不良率	%				5.8%	4.0%	3.7%
朋友金属	不良返品率の低源	不良返品率	%				6.51%	7.0%	5.80%

地域清掃活動

本社工場では泉北工業団地協同組合の一員として 年に4回、和泉工場では、テクノステージ和泉まちづくり協議会の一員として、年に3回の 清掃活動に参加しています。







関西エコオフィス宣言

朋友金属では、身近なところからの省エネルギー等の 取組みを実施し地球温暖化防止活動の裾野を広げていく 「関西エコオフィス運動」に登録しています。



エコキャップ運動

世界の子供たちにワクチンを届ける「エコキャップ運動」に取り組み、2.4kg (960個) を回収しました。

回収したエコキャップは、和泉商工会議所を通して NPO法人エコキャップ推進協会に送られます。



キャップ回収バスケット



ベルマーク運動

会社で使用済みのキャノンとエプソンのインクジェットカートリッジは、 ベルマーク対象商品なので、分別して地域の小学校に持って行き ベルマーク運動に役立ててもらっています。







本社		
法規制 評価		評価方法又は対策内容
廃棄物処理法 遵守		大阪府報告 マニフェスト管理
騒音規制法	遵守	高石市騒音測定値報告
水質汚濁防止法	遵守	協同組合内処置 50㎡/日 厳守
大気汚染防止法	遵守	高石市粉じん測定値報告 集塵機設置
消防法	遵守	高石市 1回/3年 点検実施報告書

和泉工場		
法規制	評価	評価方法又は対策内容
廃棄物処理法	遵守	大阪府報告 マニフェスト管理
騒音規制法	遵守	和泉市騒音測定値報告
消防法	遵守	和泉市 1回/3年 点検実施報告書

朋友金属		
法規制	評価	評価方法又は対策内容
廃棄物処理法	遵守	大阪府報告 マニフェスト管理
騒音規制法	遵守	和泉市騒音測定値報告
浄化槽法	遵守	1回/1年 定期検査

環境関連法規の遵守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。 また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

代表取締役 阪口 新太郎

2013年度の環境活動計画

二酸化炭素排出量(kg-CO2)

本社

和泉 エネルキー使用量をサイト全体で共通し、1%削減を目標に取組み、結果として同等量の排出減を目指す

朋友

次年度目標::2012年度実績に対し1%削減 中長期目標:2012年度の実績に対し、2017年度までに5%削減

電気使用量(kwh)

本社 空調の適温化(夏:24°C→26°C、冬:24°C→22°C)

和泉 ショットブラストの時間短縮

不要な照明を消す

朋友業務 空調の温度設定(夏:28℃、冬:20℃)

朋友加工 効率のよい生産計画

次年度目標::2012年度実績に対し1%削減 中長期目標:2012年度の実績に対し、2017年度までに5%削減

ガソリン使用量(2)

本社 (特に定めず)

和泉 ・適正速度の実施

アイト゛リンク゛ストッフ゜

朋友・効率的な運転

中長期目標: 2012年度の実績に対し、2017年度までに5%削減

軽油使用量の削減

本社 (特に定めず)

和泉 ・適正速度の実施

アイト・リング、ストップ。

朋友・効率的な運転

次年度目標: 2012年度実績に対し1%削減

次年度目標: 2012年度実績に対し1%削減

中長期目標: 2012年度の実績に対し、2017年度までに5%削減

廃棄物排出量の削減

本社 ベントナイトの供給量の調整を図る

和泉 木製から網スキットに変更し、木屑の発生を抑制する

朋友 分別排出を徹底し、リサイクル・リュース率を上げ廃棄物量を抑制する

次年度目標: 2012年度実績に対し1%削減 中長期目標: 2012年度の実績に対し、2017年度までに5%削減

水使用量の削減

本社

手洗い場、食堂、トイレ等での節水ポス 和泉

^{」永} ターによる節水のよびかけ

朋友

次年度目標: 2012年度実績に対し1%削減 中長期目標: 2012年度の実績に対し、2017年度までに5%削減

化学物質使用量の削減

本社 取扱に注意し使用量を少量ですませるよう心掛ける

和泉 化学物質の使用量の管理 朋友 化学物質の使用量の管理

次年度目標: 2012年度実績に対し1%削減 中長期目標: 2012年度の実績に対し、2017年度までに5%削減

グリーン購入の推進

本社 和泉

環境に配慮した物品等の調達に関するマニュアルに基づき購入を行う(物品等の購入は本社が包括)

朋友 環境への負荷が小さい製品の優先的購入

次年度目標: 2012年度実績に対し1%増中長期目標: 2012年度の実績に対し、2017年度までに5%増

環境に配慮した生産・活動の推進

本社 不良率の低減 : 不良上位3位の対策をはかる

和泉 社内不良率の低減 朋友 不良返品率の低減

次年度目標: 2012年度実績に対し1%削減 中長期目標: 2012年度の実績に対し、2017年度までに5%削減

総 評

≪本 計≫

水使用量の削減。トルエンの使用量の削減が達成できませんでしたが、二酸化炭素排出 量は原単位での削減は出来ました。製造量が増加すると、実績値を達成することは困難 であり、製造量減少での目標達成では意味を持たなくなるので原単位の達成率で評価す ることとします。2013年度は、全ての取り組みで原単位の目標を達成出来る様に努力 し、活動を進めます。

≪和泉工場≫

二酸化炭素排出量は原単位では達成できました。ガソリン使用量が原単位、総量とも未 達成となったので次年度は削減出来るように努めます。また新たに取り組む、化学物質 の使用量削減目標も達成出来るように努めます。

≪朋友金属≫

2012年度の目標値は2011年度の実績の1%削減(グリーン購入は1%増加)に設定し取り 組みました。しかし残念なことに環境に配慮した生産・活動の推進の項目の不良返品率 の低減のみの達成となっており、その他すべてが未達成となりました。次年度は目標が 達成できるように具体的な取り組みを考え推進していく必要があります。次年度の目標 は、2012年度実績を基準とし1%削減(グリーン購入は1%増加)を目指すこととしま す。

代表者による全体評価と見直しの結果

2012年度はさらに売上も増加しそれに伴い使用量、排出量が増加するものもあ りました。しかしその中で和泉工場は電気使用量、軽油使用量の削減で総量、 原単位ともに目標を達成できたことは評価できます。それに対して朋友金属の 達成率が低かったことが気になる点です。達成したのは業務部の電気使用量と 環境に配慮した活動の項目の不良返品率のみでした。また、昨年度と同様に水 使用量の削減において本社と朋友が総量、原単位とも未達成となったのも残念 な結果です。次年度は環境活動計画を徹底して実行し目標を達成できるよう取 り組み強化に努めます。

CO2排出量推移グラフ

15

10

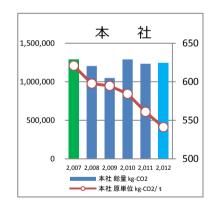
和泉工場

80,000

60,000

40.000

20,000







	2007年度	2012年度	増減率
総量	1,286,757	1,241,029	-3.7%
原単位	620.72	541	-14.7%

	2007年度	2012年度	増減率
総量	69,395	72,699	4.5%
原単位	10.65	10.6	-0.5%

	2007年度	2012年度	増減率
総量	58,918	102,160	42.3%
原単位	12.97	16.09	19.4%

*排出係数0.378

2012年度は、EA21に取り組んで中期目標5年目となる年でした。中期目標は 2007年度実績の5%削減で、排出係数を同じとしたときの二酸化炭素排出量は、 本社が3.7%削減、和泉工場が4.5%増加、朋友金属は42.3%の増加となりまし た。原単位では、本社は14.7%の削減を達成し環境保全活動の取り組みが大き な成果に繋がったと考えます。朋友金属は当初加工を操業したばかりで、後の 大幅な増加は不可避であり、今後は現状からの削減を目指し目標達成に努めま す。2013年度も環境方針の見直しはなしとし、環境目標達成に向け取り組みを 強化していきます。



発行者 〒592-0001 大阪府高石市高砂3丁目30番地

♦ 大阪金属株式会社

tel: 072-268-0151 fax:072-268-0155 E-mai: takaishi@osakametal.co.jp HP: http://www.osakametal.co.jp